

# 櫻守の会

2026年6月号

2026年6月1日(通巻325号)  
発行：櫻守の会代表 清水 厚真  
〒665-0805 宝塚市雲雀丘1-10-38  
会員数 81名(5月25日現在)  
HP：<https://www.sakuramori.net>

## 第27回 「櫻守の会」総会を終えて

代表 清水 厚真

第27回櫻守の会の総会を、5月16日(土)に“ぷらごこむ1”の3階フリールームで開催しました。出席者数は、25名で昨年と同数でしたが、議決権行使と委任状を加え定足数に達して総会が成立しました。

総会は、13時30分に開始し、議長に山岡氏を選出し審議に入りました。2025年度活動実績及び決算報告並びに監査報告が承認されました。次に、2026年度活動計画案及び予算案について提案通りに承認を頂き、第1部の議案審査は14時45分に終了しました。休憩を挟み第2部の自由討議においても、会の活動を継続的により良くするための、提案や質問などで熱心な討議をして頂き、15時55分に終了しました。無事に総会が開催できたことに、改めて感謝を申し上げます。

総会を終えた機会に、2025年度の振り返りと、2026年度の計画の概要を記すこととします。

森林ボランティアの主たる活動である、里山整備活動と廃線敷草刈りの活動実績は、2025年度の1日当たりの参加人数は平均して16.5人でした。2022年のコロナ禍以降16人台でほぼ横ばい状態です。昨年の夏季期間は「危険な暑さ」と報道される猛暑であり、7月～9月は10数名台で参加者が減少しました。猛暑、新入会員の減少、仕事を持っている会員の増加、ベテラン会員の体調不良者の増加などの要因から、今後も活動参加者の減少傾向が続くと予想されます。安全に関わる実績では、重大な事故や怪我は無く、会員の皆さんの日頃の安全行動に依るところは大きいと思います。



こむ1フリールーム 審議の様子

質疑では、作業前のヘルメット等の道具類の自己点検は、一部活動地を除き徹底できていない不十分な状態であるとの意見がありました。安全行動の習慣化をするべきと思います。

2026年度の活動計画の概要(ポイント)を以下に箇条書きにします。

- ・里山整備活動は、変わらず5ヶ所で実施し、園内訪問者の安全対策及び園路・広場の整備をします。
- ・夏場の熱中症対策として、武庫山の森：1回/月、桜の園：2回/月に活動日を減らします。
- ・研修会・講習会・親睦会、会の活動PR・新入会員募集、安全の取組み、は着実に実施します。
- ・活動のあり方の検討では、新入会員の確保や、高齢者の会員に即した活動方法、様々な会員にとってやりがいのある活動の検討を進めます。また、世代交代に備えるため、必要な技術の習得機会を整った時点で開始することとします。(鋸の目立て技術、稀少植物の保護活動など)

質疑では、会員を増やす方策として、中高大学生等若者への宣伝を活発化すべきとの提案もありました。加えて、他団体との交流や口コミによる、認知度の広がりがあるとの意見がありました。貴重なご意見や提言は、今後、会の運営に有効に活用することとします。第1部の質疑及び第2部の自由討議の詳細については、総会報告を参照してください。今年度も、櫻守の会の里山整備活動をよろしくお願いいたします。

\*\*\*\*\* 目次 \*\*\*\*\*

- P1 序文：第27回「櫻守の会」総会を終えて
- P2 2026年5月度活動実績表
- P2～5 活動報告：桜の園、青葉台、ゆずり葉の森、山手台、武庫山の森、第6回宝塚温泉まつり
- P6～7 お知らせ・案内：運営委員会報告、総会報告、会員動向、訃報 土井喜夫さん
- P7～8 櫻守ひろば：活動地の園路紹介(4)武庫山の森「塩谷ルートのビューポイント」
- P8 活動予定表

< 2026年5月度 活動実績表 >

月日	活動地・参加者 ( )内は会員外	天候	作業内容	人数
4月22日 (水)	桜の園・亦楽山荘 17名	晴れ	(桜の尾根)作業道～桜の尾根入口の植樹サクラ周囲の日照改善の間伐	4
			(遠見の道)枯松、枯れ木、倒木等の処理	3
			(廃線敷入口)オオシマザクラに干渉するアラカシ等の間伐	7
			(シロバナウンゼンツツジ保全地 他)保全地の整備、樹名板整備	3
4月25日 (土)	ぶらざこむ1 5名	—	5月号会報&総会資料印刷・発送	5
			4月度運営委員会	
4月26日 (日)	桜の園・亦楽山荘 16名	晴れ	(桜の尾根)桜の尾根東側 植樹サクラ周囲の日照改善の高木伐採	4
			(遠見の道)最上部で園路脇のシダ刈取り、低灌木等の伐採	4
			(廃線敷入口)サクラに絡まっているツルや常緑の伐採、リンボクの剪定	4
			(シロバナウンゼンツツジ保全地 城ヶ丘)保全地での観察、園路整備	4
4月29日 (水)	青葉台 15名	曇り	(光が丘口～登山路中間) 中小径枯れ木伐採、倒木、落下枝の処理等	7
			(北逆瀬台口～登山路合流点) 見晴らし阻害松、大小枯れ松伐採、ソヨゴ等の剪定	5
			(キツネの森入口付近) 土砂止め、腐葉土、落ち葉除去、水捌け改善	3
5月2日 (土)	武庫川河川敷 8名	晴れ	第6回宝塚温泉まつり(丸太切り体験とお絵描き)	8
5月3日 (日)	武庫山の森 17名(1名)	曇り 後雨	(塩谷ルート)ヤマザクラと競合する木の伐採	10
			(東側フェンス沿い)ヤマザクラと競合する木の伐採	7
5月8日 (金)	桜の園・亦楽山荘 17名	晴れ	(桜の尾根)桜の尾根東側 植樹サクラ周囲の日照改善の高木等伐採	6
			(遠見の道)最上部園路脇のシダ刈取り、枯れ木伐採、密生樹の間伐	4
			(桜坂)下段の草刈り	3
			(廃線敷入り口)常緑樹等の間伐/(内周路)樹名板整備	4
5月13日 (水)	ゆずり葉の森 18名	晴れ 一時 雷雨	(腕白原つば) 松幼木間伐、桜周辺常緑樹間伐	6
			(イチヤクソウの丘) ヒメズリハ等常緑樹の間伐、景観、日照阻害中径コナラの伐採	7
			(ゆずり葉の森広場、白瀬川広場、立駐北側園路脇) 笹、草刈り	5
5月16日 (土)	ぶらざこむ1 25名	—	第27回櫻守の会総会	25
5月19日 (火)	山手台 21名(1名)	晴れ	(南斜面)桜周りのネムノキ・ハリエンジュ伐採、オオキンケイギク除草	8
			(北斜面;植樹地)オオキンケイギク除草、桜周囲の草刈り、歩道の桜の枝伐採	8
			(アジサイロード)道路両側の常緑樹間伐	5
5月21日 (木)	桜の園・亦楽山荘	雨	廃線敷草刈り:雨天のため予備日の28日に延期	—
5月23日 (土)	武庫山の森 16名(1名)	晴れ	(塩谷ルート)ヤマザクラと競合する木の伐採	4
			(入口付近)ヤマザクラと競合する木の伐採	7
			(入口付近、入口広場)刈払機を使った草刈り	5
延べ参加者数				175

< 活動報告 >

**桜の園 (亦楽山荘)**

4/22 (水) 新緑の中で、爽やかに気持ちよく作業ができました。1班は、桜の尾根の作業道から桜の尾根入口付近の継続作業で、植樹サクラの周辺の間伐をして、だいぶ開けて来ました。2班は、遠見の道中上段部の継続作業で、シダの刈取り、園路からの眺望を阻害している園路脇の中～小径常緑樹や中～小径の倒木、落下枝の処理を行い、園路からの眺望を大幅に改善しました。3班は、廃線敷入口広場のオオシマザクラに干渉するアラカシ等の伐採、間伐を行い、サクラの救済と武庫川の見通し改善ができました。4班は、樹名板の整備をしながらシロバナウンゼンツツジの観察をしました。樹名板は、多数の整備が必要で今後継続します。



桜の尾根 常緑樹の間伐

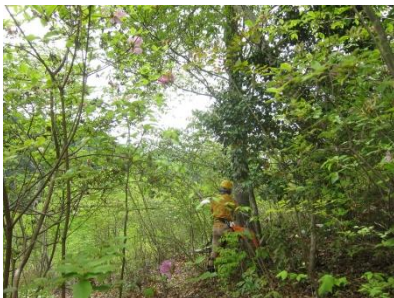


遠見の道 シダの斜面で低灌木刈り取り



樹名板の整備

4/26 (日) 日曜日なので、廃線敷には多くのハイカーが訪れました。1班は、桜の尾根での伐採を継続し、今回は東側で日照を妨げている、高木の半枯ネジキや大径の常緑樹等を伐採しました。2班は、遠見の道の上で繁茂するシダの刈り取りと、園路からの眺望を阻害している密生した常緑樹等の間伐を行い、眺望を格段に改善できました。3班は、僧川左岸で笹部ザクラの背後の蔓や干渉するまで伸びた常緑樹を伐採して、救済を行いました。次に、リンボク広場では、枝垂れ桜と干渉しているリンボクの枝を剪定しました。廃線敷では、ハイカーが多かったので、気を遣いながらの作業でした。4班は、シロバナウンゼンツツジ保全班で、観察結果から今年は花付きが悪いのを確認しました。続いて、城ヶ丘での雑木伐採等の作業をしました。



桜の尾根 大径の常緑樹を伐採



遠見の道 園路脇の常緑樹の間伐



僧川左岸 石垣の上まで上がって間伐

5/8 (金) 曇り空で少し蒸し暑いですが、時より吹く風は爽やかでした。1班は、桜の尾根での継続作業で、大径木の常緑樹枝葉処理に時間を取られました。午後は、日照を遮っている高木のリュウブを伐採して、植樹サクラの救済をしました。次回以降に、密集したサクラの干渉や日照改善を目的として、間伐を開始する予定です。2班は、遠見の道上段部の整備を継続して行い、園路の両脇のシダ刈り取り、枯れ木伐採、密生樹の間伐を行い、園路からの眺望を大幅に明るくして気持ちよいものに改善しました。3班は、桜坂下段の草刈りを開始しました。少ない人数ながら、草刈りするとスッキリします。今年は草の伸びは少なかったが、やっと下段の少し上まで進みました。東屋までマダマダです。

他に、廃線敷入口の整備の残り作業を継続して、概ね完了させました。また、樹名板整備を、内周路を対象にしましたが、全体の1割ほど完了した程度です。 (清水 記)



桜の尾根 リュウブの伐採



遠見の道 上段部で枯木処理



桜坂 下段の草刈り

## 青葉台

4/29(水) どんよりとした空模様下、① 行者山登山路の北逆瀬台口から合流点間で見晴らしを阻害している枝張りの大きなアカマツ、枯れ松の伐採とソヨゴ等常緑樹を目線高さで剪定し眺望を大幅に改善、② 光が丘口からの行者山登山路両脇に散在する中小径の枯れ木、倒木、落下枝の処理と密生している常緑樹のヒコバエ、下枝の刈り取りを行い周辺をスッキリさせると共に、③ キツネの森入口付近の階段横斜面に土砂止め板設置等の改善を行いました。(加賀野 記)



見晴らしを阻害するアカマツの下枝等を伐採し、景観を大幅改善



多数株立常緑樹のヒコバエ等を伐採し、見晴らし改善



キツネの森入口階段横斜面に土砂止め板設置

## ゆずり葉の森

5/13(水) 午前中は計画通り ① 活動地西側入口横の腕白原っぱで無数に見られる松の幼木の除伐と桜周辺の常緑樹の間伐、② イチャクソウの丘でヒメユズリハ等の常緑樹間伐と景観、日照を阻害している中径のコナラ数本の伐採、③ ゆずり葉の森広場・立体駐車場北側園路・白瀬川広場の笹、草刈りを行いました。昼食後作業再開直後に猛烈な雷雨となり、場所によっては中小粒の雹にも見舞われ、ズブ濡れになった会員も見られたため、午後1時半頃作業を終了しました。(加賀野 記)



腕白原っぱで無数に見られる松の幼木を除伐



イチャクソウの丘で常緑樹等の伐採



急な雷雨、ブルーシートを張って雨宿り

## 山手台

5/19(火) 5月というのに早くも夏の暑さ。参加者には、「まだ体が暑さに慣れていないので、無理をせず、水分補給もこまめにしてほしい」と注意喚起しました。本日は体験参加者が1名あり、刈払機の講習も1名実施しました。

気温上昇と適度な雨のため草や樹木の生長も早いので対処が必要です。今日は黄色い花を一杯咲かせつつある特定外来生物のオオキンケイギクの除草を北斜面及び南斜面で行いました。また南斜面では、桜の生長を妨げる桜の近くの新木ノキやハリエンジュを伐採しました。北斜面の桜植樹地では桜周りの草刈りおよび道路にかぶさっていて通行の邪魔になる桜の枝を伐採しました。アジサイロードでは、道を暗くしている道路両側の常緑樹を伐採し、周囲がかなり明るくなりました。(岡 記)



南斜面；桜周りのハリエンジュ伐採



北斜面；刈払機の講習受講後、  
早速に草刈り



アジサイロード；  
道路脇の常緑樹の間伐

## 武庫山の森

5/3 (日) 午後から雨予報で出来る範囲での作業となりました。桜と競合する木の伐採の継続です。塩谷ルートでは前回伐採したアラカシの処理をチェーンソーも使いながら行いました。その後クスノキやカゴノキなどを伐採しながら、破損した階段を鉄筋を使用して補修しました。東側フェンス沿いと斜面の木を伐採して桜の周囲を明るくしました。予報より早く昼過ぎに雨が降り出したため午後の作業は取りやめております。

5/23 (土) 梅雨前のカラッと乾いた空気の中めで気持ち良く作業をしました。桜の競合木の伐採の継続を塩谷ルート沿いと入口付近のフェンス沿いで行いました。塩谷ルート沿いは大桜 4 号付近でアカメガシワやムクノキを処理しました。入口付近のフェンス沿いでは道側に重心があるクスノキをチルホールを使って伐採しました。ハゼノキの大木を伐採した後はチェーンソーで玉切りをしました。草刈りは刈払機を使って入口付近と入口広場で作業をしております。 (横山 記)



アラカシの玉切り



クスノキの受け切り



入口付近の草刈り

## 第6回 宝塚温泉まつり

日時：5月2日(土) 11:00~15:00 場所：武庫川河川敷右岸(宝塚南口駅付近)

前日の雨の影響を心配しておりましたが足元も完全に乾いて、連休初日に心地の良い晴天のなか今回も丸太切り体験とお絵描きを実施しました。途中順番待ちもありながら多くのお子さんに丸太切りとお絵描きを楽しんでいただきました。一生懸命丸太を切る姿を写真に撮ったり、小さなお子さんと一緒に切る親子、他のブースの方とも交流をしながら楽しい時間を過ごすことができました。朝の準備から片付けまでご協力いただいた皆様に感謝いたします。 (横山 記)



親子で丸太切り



みんなでお絵描き

## < お知らせ・案内 >

### 運営委員会報告 (2026年4月度)

代表 清水 厚真

2026年4月25日(土) 10:40~11:40 ぷらざこむ1

#### 1. 活動地トピックス

近年、園路整備資材の耐久性の向上と、園路周辺の枯木や常緑樹の伐採が進んだことにより、作業内容が減少する傾向にある。森林ボランティア活動として何をすべきか、作業内容を会として考える必要があるとの意見が出て、今後検討する。

#### 2. 運営委員の補充についての承認

会則10条の規定により、緒方直樹氏、佐々木宏二氏の2名を運営委員として補充する件の承認をした。総会の議案書に掲載する。

#### 3. その他

##### ・桜の園 桜坂へのヤマザクラ移植計画

会員が育てている苗の素性と本数を把握して、植樹地に適合した現実的な案を作成する。2026年12月~2027年2月頃に移植したい。

##### ・兵庫県森林ボランティア団体連絡協議会

令和8~9年度期の新委員に、当会から就任することの承認をした。

### 第27回 櫻守の会総会 報告

運営委員会

2026年5月16日(土) ぷらざこむ1

#### 第1部 総会 13:30~13:45

・出席者25名、議決権行使27名、委任状21名、合計73名で、会員総数87名の過半数を超えており、総会の成立を確認した。議長に山岡氏を選出し審議に入った。

・第1号議案より第4号議案までの全議案は、議案書の通り可決した。

会則10条の規定により、緒方直紀氏、佐々木宏二氏の2名を運営委員として補充する。

#### <主な質疑、ご意見>

・市及び県からの提供資材のリストは、要求等の参考になるので、今後活動地に提供する。

・作業前のヘルメット等の点検を行うようにしていたが、実行したのは一部の活動地のみで、その他活動地は徹底が不十分であったので、習慣化をするべきとの意見があった。

・会員を増やすため、中高大学生への宣伝・働きかけに注力すべきでないかの意見があった。回答として、活動計画案(会の活動PR)着実にを行う事と、他団体との交流や口コミが有効との意見があった。

#### 第2部 自由討議 15:00~15:55

参加した皆さんから下記のような多くの有用なご意見を頂いた。これらを参考にして今後の会の運営に役立てたい。

#### <活動全般について>

・他団体と交流することで会員を増やすことが出来ると思うが・・・。

・武庫山の森の将来ビジョン・・・地域の皆さんに来てもらえる所にしたい。立派な桜が多くあるのが特長で、正面入口の菜園の跡地利用を含めて、付近の道から見える所の改善に努めている。

・活動地にトイレがあったら来場者は確実に増えるが・・・過去に市及び県にトイレの必要性を何回も訴えてきたが、経費がかかるとのことで却下されてきた。

### <桜の育成について>

- ・桜を発見すると日当たり改善のために周囲の樹木を皆伐する傾向があるが、一旦成長した桜はその後日当りを良くしても良い枝ぶりにならない。また近くに桜がある場合は、将来競合するために伐採しなければならないことがあり得る。どの木を残すか、どの木を切るのか、基準を定める必要があると思う。
- ・山手台の北斜面に桜を植樹しているが、水遣り・葛対策・地面の固さなど育成に多くの課題があって簡単ではない。
- ・桜の園の桜の尾根は実生桜が非常に多くあって密生し過ぎているので、十分な間隔を空けるために間伐する方向で進めている。
- ・桜の園で過去にあまり木が生えていない所に桜苗を植樹したことがあったが、そのような場所に植樹しても苗は成長しなかった。
- ・造園の植樹は選別した苗を使って全数成長させることを前提としているが、自然系の場合は難しい。

### 会員動向

事務局

退会：池端通弘さん、土井喜夫さん、近藤整弘さん、田中利則さん、山城良仁さん、松永龍彦さん  
長い間ありがとうございました。

#### **【訃報】 元代表の土井喜夫さん ご逝去されました**

櫻守の会 元代表の土井喜夫さんが4月3日にご逝去されました。享年 87 歳

土井さんは2004年に櫻守の会に入会され、2011年から2019年までの8年間にわたり代表を務められました。代表就任にあたり、それまでの会長/事務局長体制から運営委員による合議制に組織変更しました。その結果、多くの会員が会の運営に携わることになり、皆さんの意見を取り入れつつ後継者を育成する仕組みが出来上がって、現在も引き継がれて櫻守の会の基盤となっています。

また土井さんは植物の知識が非常に豊かであり、自然観察会や同好会“楽植会”のリーダーを務めることにより、多くの会員に植物観察の愉しさを教えてくださいました。

今日に至るまでの会へのご貢献に対し厚く御礼申し上げるとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

### < 櫻 守 ひ ろ ば >

#### **活動地の園路紹介（4） 武庫山の森 「塩谷ルートビューポイント」**

横山伸寛

活動地の園路紹介の第4回は、「武庫山の森 塩谷ルートビューポイント」です。場所は、塩谷ルートの頂上手前になります。武庫山の森は住宅街に近く、活動地の中ではコンパクトな森で周回路になっていることもあり訪れるのはハイカーより散策でこられている人が多いです。

春はヤマザクラやツツジなどが綺麗ですが、頂上付近にビューポイントはあるものの近くの宝塚駅を見下ろすだけで、園路内で眺望が開ける場所がありませんでした。武庫山の森でも景色を楽しめる場所を作ろうと園路を確認したところ塩谷ルートに武庫川、伊丹空港、遠くの生駒山まで見えそうな場所がありましたが、多くの木が眺望の邪魔をしていました。そこで2022年の12月に眺望を邪魔している木を切り、近くにベンチを設置しました。

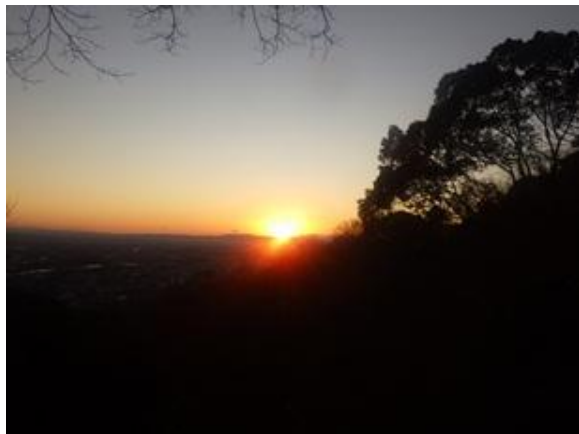
今では春のコバノミツバツツジをはじめ、伊丹空港から離陸する飛行機、生駒山から昇る初日の出も楽しめる立派なビューポイントとなっております。初日の出に関しては今年の会報1月号の表紙になっておりますので、会報を見返していただき興味のある方は元旦の7時15分頃にお越しください。



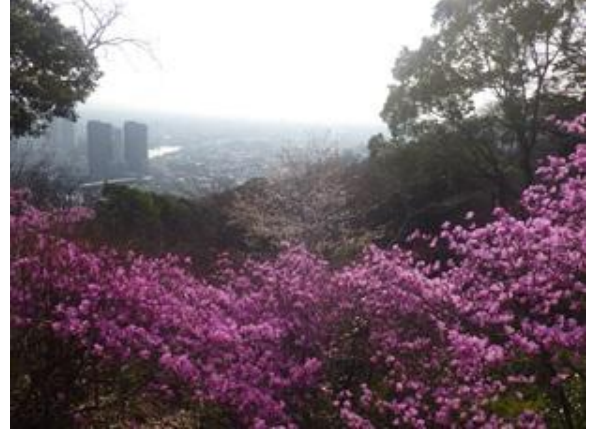
作業前



作業後



今年の初日の出



今年の春の景色

< 活 動 予 定 表 >

月別行事予定表

6月		場所等	7月		場所等
6月3日	水	桜の園 (亦楽山荘)	7月2日	木	ゆずり葉の森
6月7日	日	武庫山の森	7月5日	日	武庫山の森
6月11日	木	ゆずり葉の森	7月14日	火	山手台
6月16日	火	山手台	7月16日	木	桜の園 (亦楽山荘)
6月18日	木	桜の園 (亦楽山荘)	7月23日	木	青葉台
6月20日	土	武庫山の森	7月25日	土	会報印刷/運営委員会
6月24日	水	青葉台	7月26日	日	桜の園 (亦楽山荘)
6月27日	土	会報印刷/運営委員会			
6月28日	日	桜の園 (亦楽山荘)			

集合時間：桜の園 (亦楽山荘) 親水広場 9時50分、他の4活動地は9時30分。

天 候：当日朝 6時55分 NHK TV 天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも降水確率 60%以上の時は中止します。

編集担当：近藤 茂